

お忙しくても、約 2 分間で読めます

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

日本型経営はアメリカ型経営より勝っている 伊丹 敬之 (東京理科大学教授)

1. 今回のアメリカ発の金融危機は、二つの点で健全な日本企業にとってはチャンスなのである。第一の要因は、アメリカ企業の疲弊が明らかになったことで、長らく日本の経営者を惑わせたアメリカ型経営への過大評価を打ち砕く機運が出てきたことだ。今こそ、日本型経営に対する自信を回復し、日本経済の地歩を固め直す好機だと考える。第二の要因は、世界的な株価の大幅下落と円高がセットで起きていることである。それが日本企業のグローバルな活動への追い風になる。
2. この 15 年、アメリカ型経営の優位性が盛んに喧伝されてきた。アメリカ型経営の主役はカネ (資本) である。株主こそが会社の主人であり、株式の時価総額、株主への配当を最大化することが経営の最大の目標とされる。その結果、長期的な視点からの経営よりも、株価の上昇につながる短期的な利益を追求する傾向が強まる。それに対して、日本の企業では、主人公はヒト (社員) だといえる。
3. 私は、経営学者として 20 数年間、一貫して日本型経営の経済合理性を主張してきた。企業の優位性と利益の源はヒト (人材) にほかならない。その意味で、長期雇用による人材育成や、長期的視野での技術投資などを行なうには、日本型経営はきわめて優れたシステムであり、アメリカ型経営よりも勝っている面が多い。

(参考:「文藝春秋」2009 年新年特別号)

## 経営者のための理念・哲学

一身独立して一国独立する事の意味

北岡 伸一 (東京大学大学院政治学教授)

1. 福澤諭吉は、小さな打算や、利害得失で考えたりはしなかった。福澤は自らの内なる声に耳を傾け、本当にしたいこと、本当に正しいと思うことだけをした。自らを高く持し、何者にも媚びず、頼らず、何者をも恐れず、独立独立で歩んだ。
2. 福澤の代表的な著作に「学問のすすめ」がある。その中に「一身独立して一国独立する事」とある。その意味は、独立の気概を持ち、自分の運命を国家の運命と重ねることの出来る者でないと、国家のことは真剣に考えない。国家の運命を自らの運命と重ね合わせて考える個人がすなわち国民である。

(参考:「月刊現代」: 2009 年 1 月号・最終号)

## 経営者のための経済学

全くの新時代へ

堺屋 太一 (作家)

1. サブプライムローンの不安から始まった米国金融危機は、なおとどまるところが見えない。しかし、米国経済も、2010 年には回復するだろう。問題はその後どんな世の中になるかだ。米国は、米大陸からフロンティアが消滅した 1890 年頃が 1 つの転換、それから 40 年間ほどが工業発展と国際化の時代だ。これを変えたのは大恐慌(1929 年)。強い政府と世界覇権の時代になる。これが覆ったのは 70 年前半。近代工業社会から脱皮し、証券手数料の自由化で証券会社が利鞘稼ぎに転じ、机上の数字を重視する ROE (自己資本利益率) 経営が広まったのもこの頃からだ。
2. それから 40 年余、今次の金融危機でそんな時代も終わるだろう。2010 年からは中国とインドが重きをなす世界、高齢化がグローバル化する。そして、消費者にも従業員にも投資家にも満足を得られる経営が賞賛される。そんな全く新時代が始まるだろう。

(参考:「日経ビジネス」2008 年 10 月 8 日号)

## 古典に学ぶ

天の命

「われわれ人間というものは、すべて自分に対して必然的に与えられた事柄については、そこに好悪の感情を交えないで、素直にこれを受け入れるところに、心の根本態度が確立すると思うのであります。さらに一歩すすめて、これを天命として謹んでお受けするということが大切だと思うのです」

(参考: 森信三「修身教授録抄」: 致知出版社)